

平木ひろみ

決算特別委員会で質疑

本会議においては総務財政委員長として委員会報告をしました。当日のテレビニュースでは映像が流れました。

平成23年度決算審議にあたっては、産業振興局、危機管理室に対する質疑を担当しました。インターネット中継も始まり、録画もHP上からご覧いただけます。



産業振興局

1. 神戸イルミネージュ2012について

Q 「光の都」神戸の魅力アップの一つとして今年も開催されるが、渋滞緩和対策に加え、地元農産物や特産品販売など地元密着型のイベントにすべきでは？

A 渋滞緩和策は駐車台数増加、車導線の再検討をし、バス便も運行。地元農業のPRを強化する計画。

2. 新たな夜景観光ルートの調査・検討について

Q 好評な「神戸夜景ツアー」の更なるステップアップは？

A 市内ホテルからの申込優先枠など工夫をしている。民間事業者による夜景観賞プランと併せて推進する。

3. 外国人観光客の受け入れ体制について

1) 緊急雇用創出事業：外国人観光客おもてなし事業

Q 将来も「人財」として観光振興に重要なのでは？

A 今後も外国人観光客受入に協力してもらいたい。

2) 受入ノウハウの共有と継承

Q 神戸市の担当部署の縦割りを取り払うべきでは？

A 受入体制や方法について情報共有を図っていく。

4. 都心商業地における公衆無線LAN整備について

Q 外国人観光客受入には、LAN整備が必要では？

A 必要性は十分認識しているので順次設置している。

Q ハード、ソフト両面での整備を進めていくべきでは？

A 既存のHPの更新を含め、ソフト展開も考えたい。

総務財政委員会では、先駆的な議会改革を推進する会津若松市、原子力発電所のお膝元の刈羽村、LRT導入など新しい街づくりを進める富山市、新しい公共交通のあり方、都市の競争力強化のためにWIFI整備を進める金沢市を視察してきました。今後の施策に活かしていきます。

神戸市会議員（中央区）

平木ひろみ

危機管理室

1. 防災行政無線について

Q 聞き取りやすい音声での放送を流すべきでは？

A 違った音声で素材を録音することを含め工夫する。

2. 災害時要援護者支援について

Q 要援護者支援に向けた体制作りの進捗状況は？

A 関係部局と連携をとりながら早急に体制を整えていく。

Q 独居高齢者の見守りにタブレット端末が有効では？

A 目的を特定せず利用が有効か、調査をしていきたい。

3. 津波避難ビルの指定について

Q 津波の際の垂直避難のための避難ビル指定は？

A 市有施設は庁内調整を進め、地域の協力も得ながら、二次避難も考慮しつつ指定をしていく。

4. 帰宅困難者対策について

Q 昼間人口の多い中央区を中心に対策が必要では？

A 三ノ宮駅付近をモデル地区として、まず訓練を調整中。

民間事業者、鉄道事業者等にも協力依頼をしていく。

(要望) 神戸市自身も一事業者として対策をとることに併せ、職員が避難誘導員になることも認識して準備

ピンクリボンキャンペーン：がん検診受診率アップを!



市役所1号館のロビーにこんな素敵なディスプレイが飾られています。すべて砂糖で作られています。

10月はピンクリボンキャンペーンの月。乳がんに関する正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進すること、などを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーンです。日本人女性のうち、乳がんを発症する割合は約20人に1人とされており、また、乳

がんで死亡する女性の数は年間約1万人弱とされています。

神戸市は残念ながら、全国平均よりもがん検診受診率が低いのが現状です。がんは早期発見、早期治療が一番です。乳がん検診はもちろんのこと、家族で定期的ながん検診を受けることを話し合ってみる機会ととらえてください。

平木ひろみ事務所

〒650-0045

神戸市中央区港島1-1-9-407

TEL (078)303-1319

FAX (078)322-6161

MAIL hiromi-hiraki@kobe-minshu.jp

URL <http://www.hirakihiromi.com>

2012年 秋号
市会報告